

議会 議云 だより



鳴門市
NARUTO CITY

目 次

第2回定例会の主な審査状況	②
第2回定例会の提出議案と議決結果	③
委員会審査から	④
討論と記名投票	⑤～⑥
一般質問	⑦～⑫
行政視察報告	⑬～⑮
議会活動、第3回定例会日程	⑯

発行／鳴門市議会

☎772-8501

徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地

☎088-684-1234 ☎088-684-0814

✉gikai@city.naruto.lg.jp

編集／議会広報委員会

発刊／2013年(平成25年)9月1日

<http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

【写真】

8/1、甲子園への出場を決めた県立鳴門高等学校野球部の皆さんがあつた市役所を訪れました。甲子園でもベスト8まで勝ち進む活躍をされました。

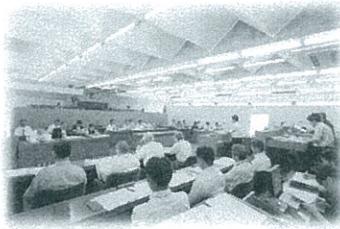


NO. 84

第2回定例会の主な審査状況

6月6日(木) 第2回定例会 開会/予算決算委員会

- ・市長から市政についての所信が表明され、議案7件、報告5件が提出されました。
- ・専決処分にかかる議案4件を所管の常任委員会に付託しました。
- ・散会後、予算決算委員会を開催し、付託された議案2件および報告4件について説明を受けました。



6月12日(水) 一般質問

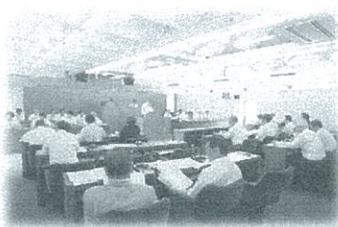
- ・3会派による代表質問を行いました。

6月13日(木) 一般質問

- ・議員4名による個人質問を行いました。

6月14日(金) 一般質問/予算決算委員会

- ・議員3名による個人質問を行いました。
- ・市長から追加議案1件が提出されました。
- ・議案4件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。
 - ・散会後、予算決算委員会を開催し、各委員会より報告を受けた後、採決を行い、いずれも可決すべきと決しました。



6月17日(月) 総務文教委員会

- ・付託された議案2件について審査の結果、議案2件はいずれも可決すべきと決しました。
- ・報告2件について担当課より説明を受けました。

6月18日(火) 生活福祉委員会

- ・付託された議案2件について審査の結果、議案2件はいずれも可決すべきと決しました。



6月19日(水) 産業建設委員会

- ・付託された議案2件について審査の結果、議案2件はいずれも可決すべきと決しました。
- ・報告1件について担当課より説明を受けました。

6月25日(火) 第2回定例会 閉会

- ・第2回定例会に提案されたすべての議案について各常任委員長の報告を受け、採決を行った結果、専決処分に関する議案4件については承認、その他の議案4件についてはいずれも可決しました。
- ・決議案3件について討論の後、記名投票を行った結果、いずれも可決しました。
- ・発議案2件について討論の後、記名投票を行った結果、いずれも否決しました。

10年以上在職議員表彰



あきおか よしひろ
秋岡 芳郎 議員



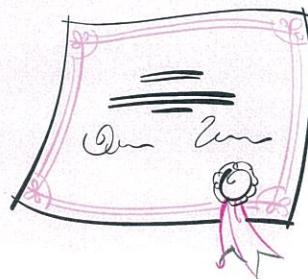
かわた たつじ
川田 達司 議員



みやざき みつあき
宮崎 光明 議員



5月22日に東京都で開催された「第89回 全国市議会議長会定期総会」において、10年以上在職議員として、秋岡 芳郎議員、川田 達司議員、宮崎 光明議員が一般表彰を受賞しました。これを見て、6月6日、鳴門市議会第2回定例会初日の冒頭に、それぞれ表彰状が授与されました。受賞者のみなさん、おめでとうございます。



第2回定例会の提出議案と議決結果

議案番号	案件	議決結果	備考
議案第62号	専決処分の承認について（平成24年度鳴門市一般会計補正予算（第6号））	承認	予算決算委員会
議案第63号	専決処分の承認について（平成24年度鳴門市給与費等管理特別会計補正予算（第2号））		
議案第64号	専決処分の承認について（鳴門市税賦課徴収条例の一部改正について）	承認	総務文教委員会
議案第69号	鳴門市職員諸給与条例の一部改正について		
議案第65号	専決処分の承認について（鳴門市国民健康保険条例の一部改正について）	承認	生活福祉委員会
議案第66号	鳴門市附属機関設置条例の一部改正について		
議案第67号	新たに生じた土地の確認について	原案可決	産業建設委員会
議案第68号	字の区域の変更について		
報告第2号	繰越明許費繰越計算書について（平成24年度鳴門市一般会計予算）	報告	予算決算委員会
報告第3号	繰越明許費繰越計算書について（平成24年度鳴門市公共下水道事業特別会計予算）		
報告第4号	繰越計算書について（平成24年度鳴門市水道事業会計予算）		
報告第5号	繰越計算書について（平成24年度鳴門市モーターポート競走事業会計予算）		
報告第6号	専決処分について（損害賠償の額の決定）		
報告第7号	専決処分について（損害賠償の額の決定）		総務文教委員会
発議第4号	鳴門市議会議員の定数を定める条例の一部改正について	否決	
発議第5号	鳴門市議会議員の定数を定める条例の一部改正について		
決議第2号	協議等の場の設置について	原案可決	
決議第3号	「新政会広報」及び「くにはら幸告議会通信」における議会の信用及び品位を損なう記事に関し謝罪と撤回を求める決議		
決議第4号	言論の自由及び出版物に対する検閲による不当行為などの憲法に規定する権利を侵害する坂東成光議員、東 正昇議員及び宅川靖次議員の鳴門市議会での重大な人権侵害に対する抗議の決議		
諮詢第1号	人権擁護委員の推薦について	同意	

人事案件

〔諮詢第1号〕

人権擁護委員に

佐野 裕義 氏（北灘町）

の選任が同意されました。

ネット選挙ってなあに？

今年4月の公職選挙法の改正により、国政選挙及び地方選挙において、インターネット等を使った選挙運動ができるようになりました。しかし、選挙における立場によりできること、できないことが異なったり、違反すれば罰則規定もあり注意が必要です。

（※インターネット等による投票はできません。）

	政党	候補者	有権者
ホームページ、ブログ、SNSなどの投票の呼びかけ	○	○	○
政策や街頭演説などの動画配信	○	○	○
電子メールでの投票の呼びかけ	○	○	×
サイトやメールに添付されたビラ・ポスターを印刷して配付	×	×	×

● ● ● 委員会審査から ● ● ●

○議案第64号 専決処分の承認について（鳴門市税賦課徴収条例の一部改正について）

〔説明〕地方税法等の改正に伴い、個人市民税の住宅ローン控除の適用期間の延長、納付期限の延長に係る延滞金の特例について例外期間を設けるなど、所要の改正を行うもの。

〔要望〕市としても市民が混乱しないよう十分説明を行って欲しい。

○議案第69号 鳴門市職員諸給与条例の一部改正について

〔説明〕交付税の引き下げの影響が市民サービスに及ばないよう減額措置を行うこととし、国家公務員と本市の職員給与のラスパイレス指数の差2%について、本年7月から翌年3月まで、現在の給料月額から減額を行う。

〔要望〕組合との交渉のプロセスを大事にして欲しい。

○議案第65号 専決処分の承認について（鳴門市国民健康保険条例の一部改正について）

〔説明〕国民健康保険法施行令の一部を改正する政令が公布され、特定世帯にかかる世帯別平等割額を最初の5年間は2分の1軽減する現行措置に加え、その後3年間は4分の1軽減する措置を講ずることなどとなったため所要の改正を行ったもの。

〔意見〕国が保険制度の軽減割合などを決定する前に、事前に地方から国に対して要望を行う必要があるのではないか。

→ 機会があるごとにそれぞれの機関を通じて要望していきたい。

〔要望〕法改正に伴う制度の該当者への啓発や説明をもっとして欲しい。

○議案第66号 鳴門市附属機関設置条例の一部改正について

〔説明〕予防接種法の一部を改正する法律が公布され、ヒブ感染症・小児肺炎球菌感染症およびヒトパピローマウイルス感染症を定期予防接種の対象とすること、所要の措置を講ずることなどが改正されたことによる条項の移動に伴い、引用条項の整理を行うもの。

○議案第67号 新たに生じた土地の確認について

○議案第68号 字の区域の変更について

〔説明〕瀬戸漁港区域内における公有水面の埋立工事が竣工したことに伴い生じた新たな土地を本市の区域として確認し、新たに生じた土地の字の区域を変更するもの。

〔質疑〕この工事にかかる事業は、今後も継続していく予定なのか。

→ この事業は県の広域漁港整備事業により平成19年度から平成24年度まで行われたもので、埋立工事は終了しているが、今後、別の事業として桟橋の改修を行う予定。

○議案第62号 専決処分の承認について（平成24年度鳴門市一般会計補正予算（第6号））

〔説明〕歳入は地方譲与税、各交付金、地方交付税、国庫負担金、国庫補助金及び市債の額が確定したため、歳出は普通退職者の増加に伴う退職手当の増額、国庫補助金の決定に伴う補助金の増額及び不要となる予備費の減額を行うとともに、剩余額を財政調整基金へ積み立てたことに伴い所要の補正を行ったもの。

〔質疑〕ゴルフ場利用交付金616万5,000円の減額理由は。

→ 鳴門にあるゴルフ場等の利用者が当初の想定より少なく、県からの交付額が減額となったため。

○議案第63号 専決処分の承認について（平成24年度鳴門市給与費等管理特別会計補正予算（第2号））

〔説明〕普通退職者の増加による退職手当の増額に伴い所要の補正を行ったもの。

〔質疑〕補正予算5,286万8,000円については何名分のものなのか。

→ 3名分のものである。

討論と記名投票

第2回定例会で審査した議案のうち以下の5件は、記名投票による採決を行いました。

●発議 第4号● 鳴門市議会議員の定数を定める条例の一部改正について

【提案理由の説明】 桐原 幸告

鳴門市も少子・高齢化により人口減少が進み、当然議員定数も削減するべき。財政状況も厳しい折、予算上でも約3,600万円の経費削減できる。市民からは定数削減について、諦めずに頑張れという声もいただいている。議員有志が行ったアンケートでは、定数削減に対する回答の約半数が4人減の意見であり、市民の声を反映させるため提案する。（一部を抜粋）

討論の概要

反対 ●上田 公司

全く同じ議案を4度も提出する割には、その理由に対する具体的な根拠を全く示さず、聞いても答えない。データさえ示せない人口減少しかり、定数削減後の財源の有効活用に対しても全く確認する気もなく、いずれもそれらが目的でないことは明らか。市民のためと言うものの、結局は自らの保身と損得のためとしか思えない。

賛成 討論者なし

投票結果

(○：賛成 ●：反対 欠：欠席)

議決結果	賛成	反対	秋岡 芳郎	東 正昇	上田 公司	大石 美智子	川田 達司	桐原 幸告	佐藤 絹子	潮崎 焜及	宅川 靖次	谷崎 徹	野田 粹之	橋本 国勝	林 勝義	坂東 成光	平塚 保二	藤田 茂男	松浦 富子	三津 良裕	宮崎 光明	山根 巖	山本 秀	横井 茂樹
否決	7:14		●	●	●	○	○	○	●	○	●	●	●	○	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●

*1 山本 秀議長は、地方自治法第116条(表決)第2項により、議員として議決に加わることはできません。

●発議 第5号● 鳴門市議会議員の定数を定める条例の一部改正について

【提案理由の説明】 野田 粋之

以前、定数削減を提案した際に、反対理由としてもっと市民の意見を聞くべきとあったことから、市民アンケートを実施した。回答数700のうち、2人以上の定数削減を望む市民が86.7%だったことから、4人削減よりも実現しやすい2人減の案を提案する。（一部を抜粋）

討論の概要

反対 ●上田 公司

他市が行ったアンケート調査の内容をほぼそのまま引用し、また議員として名前を明かさず議会が行ったかのように市民に誤解させ、連絡先も議会事務局にするなど、議員としての資質を疑われるようなアンケートの取り方自体、私は大いに疑問に思う。結局は具体的な根拠も全く示さず、これも市民受けだけを狙った議案であると判断せざるを得ない。

賛成 ●秋岡 芳郎

議員定数4人削減案はこれまでに3回否決された。私は、実現不可能な4人削減案よりは2人削減案に賛同し、理解する方を増やすべきと考えた。先般、議員報酬を約2名分相当額を削減したが、それに加えて定数を2名削減することで、合わせて4名分の経費を削減することになると自分なりに納得し、市民の方に説明できるのではないかと考えた。

投票結果

(○：賛成 ●：反対 欠：欠席)

議決結果	賛成	反対	秋岡 芳郎	東 正昇	上田 公司	大石 美智子	川田 達司	桐原 幸告	佐藤 絹子	潮崎 焜及	宅川 靖次	谷崎 徹	野田 粹之	橋本 国勝	林 勝義	坂東 成光	平塚 保二	藤田 茂男	松浦 富子	三津 良裕	宮崎 光明	山根 巖	山本 秀	横井 茂樹
否決	10:11		○	●	●	○	○	○	●	○	●	●	○	○	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●

*1 山本 秀議長は、地方自治法第116条(表決)第2項により、議員として議決に加わることはできません。

●決議 第2号● 協議等の場の設置について

【提案理由の説明】 東 正昇

政務活動費は平成13年の制度制定以来、議会内で十分な議論をしておらず、実績状況や使途の適否を検証し見直すべき。政治的倫理も、条例が形骸化しないよう機能させる必要があると考えるが、どちらも現職の議員が問題点を改めるべきで、議会で議論する中で、適宜制度の整備を行い、透明性を高めて市民の信頼に応える必要がある。（一部を抜粋）

投票結果

(○：賛成 ●：反対 欠：欠席)

議決結果	賛成	反対	秋岡 芳郎	東 正昇	上田 公司	大石 美智子	川田 達司	桐原 幸告	佐藤 絹子	潮崎 焜及	宅川 靖次	谷崎 徹	野田 粹之	橋本 国勝	林 勝義	坂東 成光	平塚 保二	藤田 茂男	松浦 富子	三津 良裕	宮崎 光明	山根 巖	山本 秀	横井 茂樹
原案可決	20:1		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

*1 山本 秀議長は、地方自治法第116条(表決)第2項により、議員として議決に加わることはできません。

●決議 第3号● 「新政会広報」及び「くにはら幸告議会通信」における議会の信用
及び品位を損なう記事に關し謝罪と撤回を求める決議

【提案理由の説明】 坂東 成光

議会の議決により設置された特別委員会を冒涜した記事を市民に配布する行為は、議会の規律を無視し、また権限を軽視するもので、議会人としてあるまじき行為。内容も市民の代表で付託を受けた議員の信用と議会の品位を著しく損なうものである。政治活動の自由は尊重されるべきだが、個人を誹謗中傷し、市民を欺くような行為を繰り返すことは許し難い。(一部を抜粋)

討論の概要	反対 ●秋岡 芳郎										賛成 ●宅川 靖次												
	<p>議会は司法のような裁判する場所ではない。議員の政治的な行動は法的にも守られており、ましてや言論の自由を論ずる時、その判断を求める判例で絶対的なものは存在しないし、法的な場でも難しいことは私は認識する。このように決議が議案になることが間違いであると私は認識する。このように決議が議案になることが間違いであると私は認識する。このように決議が議案になることが間違いであると私は認識する。</p>										<p>我々議員は、常識的判断、常識ある行動を基本として議員倫理や規範を遵守し議員活動を行うことを前提として、選挙を通じて市民に選ばれている。公職につく我々議員は、その地位を利用して自己の利益のために行動するのではなく、市民の利益を優先させなければならぬ。議会の信用と品位を守るために賛成する。</p>												
投票結果	●野田 粹之										●宮崎 光明												
	賛成	反対	秋岡 芳郎	東 正昇	上 田 公 司	大 石 美 智 子	川 田 達 司	樋 原 幸 告	佐 藤 絹 子	潮 崎 焜 及	宅 川 靖 次	谷 崎 徹	野 田 粹 之	橋 本 國 勝	林 勝 義	坂 東 成 光	平 塚 保 一	藤 田 茂 男	松 浦 富 子	三 津 良 裕	宮 崎 光 明	山 根 巖	山 本 秀
原案可決	11:7	●	○	○	※ 2	●	※ 2	○	※ 2	○	○	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	※ 1	○

●決議 第4号● 言論の自由及び出版物に対する検閲による不当行為などの憲法に規定する権利を侵害する坂東成光議員、東正昇議員及び宅川靖次議員の鳴門市議会での重大な人権侵害に対する抗議の決議

【提案理由の説明】 梶原 幸告

日本は自由主義国家であり、憲法第19条および第21条により思想・信条・表現の自由が保障されているが、それらを侵害する決議案を提出し検閲することで言論封鎖を試みている。国民の権利を侵害する行為を許せば、鳴門市議会および鳴門市の事実を市民に知らせる広報の発行を妨害し、ひいては市民の知る権利を脅かすことになる。（一部を抜粋）

討論の概要	反対		●上田 公司		憲法は基本的に個人間についてを定めておらず、時の国家権力が好き勝手しないよう国民が国家を縛るもの。提案者はその憲法を理解できないまま、的外れな理由によって無理やり3名の議員を非難しており、逆にその勘違いを反省しあ詫びるべきである。またこれに賛成することは議員としての資質を疑われることになりとても賛同できない。																																					
	●平塚 保二		提案者が述べられている日本国憲法第21条や明治憲法下で行われたと言われている。我々戦後生まれの者には民主主義の解釈の検証も必要であり、今回の発議者は民主主義の否定や妨害との意見には私は全く異なると考える。																																							
●宮崎 光明	樋原議員は自身で作ったビラで事実行為をゆがめ、他人を誹謗中傷し、人権を無視した行動と言動を行っているにもかかわらず、それを覆い隠す為に目的を射ない、根拠もない誤った憲法解釈に基づき出された抗議文であり、真実をはぐらかそうとしていると思えず、議論の余地もない論外の行為である。																																									
賛成	討論者なし																				(○：賛成 ●：反対 欠：欠席)																					
投票結果	議決結果	賛成	反対	秋岡 芳郎	東 正昇	上田 公司	大石 美智子	川田 達司	樋原 幸告	佐藤 絹子	潮崎 焜及	宅川 靖次	谷崎 徹	野田 粹之	橋本 國勝	林 勝義	坂東 成光	平塚 保二	藤田 茂男	松浦 富子	三津 良裕	宮崎 光明	山根 巖	山本 秀	横井 茂樹																	
	原案可決	10:8	○	※ 2	●	○	○	○	●	○	※ 2	●	○	○	●	※ 2	●	○	○	○	○	●	●	※ 1																		

個人質問

●潮崎 煙及

- 水道事業について
 - 水道事業のあり方について
 - 料金改定について
- 下水道事業について
 - 下水道事業の今後の方針について
 - 下水道料金について

●秋岡 芳郎

- 人口減対策について
 - 子育て支援について
 - 健康プランについて
 - 地域の安全とコミュニティについて

●樋原 幸告

- 市長の政治姿勢について
 - これからの行政について
 - 水道事業について

●上田 公司

- 福祉行政について
 - 貸付制度について
- 入札制度について
 - 入札環境の適正化について
- 学校給食について
 - 新学校給食センターについて

●平塚 保二

- 組織・機構改革について
 - 水環境問題の対応について
- 水道事業について
 - 水道水の安全性および上水道の課題について

●山根 巖

- 教育行政について
 - 通学区の弾力化について
 - 体育館の防災機能について
 - 市立図書館の運営について

●川田 達司

- 鳴門市の人口減少対策について
 - 人口減少対策と政策転換について
- 鳴門市の事務事業について
 - 全事業の事業仕分けについて

一般質問が見たいときは…

〈議場で見る〉

一般質問は、簡単な手続きで一般の方でも、自由に傍聴することができます。
議場へは、市役所の東側階段をご利用ください。

※傍聴席には限りがあり、先着順となります。

〈テレビで見る〉

2月、6月、9月、12月に行われる本会議での一般質問は、テレビ鳴門（ケーブルテレビ）の生中継や録画放送で見ることができます。
対応チャンネルは
 ・デジタル対応テレビ
 [121チャンネル]
 ・アナログ対応テレビ
 [C23チャンネル]
 です。

〈ウェブサイトから見る〉

インターネットに接続できる環境であれば、市議会のウェブサイトから、生中継や録画映像で見ることができます。
アドレスは
<http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>
 です。

※トップページの『議会映像配信』をクリックしてください。

11月17日は選挙へGO!!

11月17日（日）に市議会議員選挙と市長選挙の投開票が行われる予定です。

鳴門市の未来を決める第一歩です。1票を投じて、自分の意志を発信しましょう。

※当日投票に行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。



*議員の一般質問に関する記事の原稿は、項目を選定し作成しています。

◆代表質問



会派 紋
たくかわ やすじ
宅川 靖次

り、高齢者の皆様に健康で生きがいを持つた生活を維持していただき、介護保険財政への負担増加を抑えていきたいと考えています。

◆2期目に向けての抱負について

問 市長2期目に向けての抱負について。

答 市民の声に真摯に耳を傾けながら市民の皆さんとともに学び、ともに勢を忘ることなく、さまざまな諸課題に取り組み、市民が主役の笑顔あふれるまち鳴門の実現を目指して、今後とも全力を傾注していきたいと考えています。

◆介護保険について

問 介護保険料を含めた本市の介護保険財政の見通しについて。

答 現行のままの制度下では、平成27年度以降の財政負担は大きく増加し、介護保険料の基準額の大幅な上昇も避けられないと考えます。本市としては、国の介護保険制度に関する議論の行方を注視しつつ、介護予防事業を含む高齢者施策の取り組みによ



介護保険制度は
市民同士の支え合い

◆市民が主役のまちづくりについて

問 公募提案型補助金事業について。

答 この補助金は、鳴門市自治基本条例の理念に基づき、市民の自発的なまちづくり活動を応援するため、今年度新たに創設したものです。「新たな一步支援部門」に4団体、「ステップアップ支援部門」に6団体の応募があり、書類選考を通過した団体には、事業選考検討会にて公開による事業説明を行っていただき、地域課題の解決につながるか、またその効果が広く市民に及ぶか、計画性があり実現可能であるかなどの選考基準に基づいた幅広いご意見を学識経験者や公募による市民等からいた

だいた上で、それらを参考に採択団体を決定します。

◆代表質問



会派 のぞみ
みつよしひろ
三津 良裕

◆防災・減災に対策について

問 「四国の鉄道高速化検討準備会」

が新幹線導入などの基礎調査に乗出など、本市に関連する新たな事業が進められている。国や県とどの

ような協調を図ってきたのか。国際交流・観光では、張家界市との友好都市提携締結、防災では撫養港海岸保全施設整備事業、健康・医療では鳴門病院の公的存続への活動など、各分野で協調してきました。

問 浄水場施設の新設、旧ごみ焼却場跡地の利用方法などへの対処について。

答 清水場施設の新設については、更新事業計画案を策定し、また旧ごみ焼却施設跡地の利活用については総合的に検討を進めます。

答 各担当部局のヒアリングで財源見通しなどを検討していきたいと考えています。

問 徳島県の特定活断層調査区域(案)、

政府の南海トラフ沿いで起きた巨大地震の確率を含む新たな長期評価、内閣府報告の南海トラフ巨大地震対策について(最終報告)への対応は。

答 特定活断層調査区域などの市民への周知や津波避難ビルの指定、公共交通施設の耐震化などに取り組みたいと考えています。

◆景気・経済対策について

問 日本全体の経済状況が本市の企業に与える影響は。

答 国の経済政策により県内の金融経済概況も緩やかに持ち直しつありますが、本市のような地方都市では、その効果も不透明です。

問 国の経済動向に左右されない強い鳴門を目指すため、本市経済の活性化をどう図るのか。

答 エコノミックガーデニングを推進し、企業の新たな事業展開や共同事業への支援などを実施し、収益増加や雇用創出に努めます。

問 経済が悪化しても、高齢者の方や収入が国民年金のみの家庭、またそれもない独居老人の方が安心して暮らすためにどう取り組むのか。

答 医療、住宅、防災、就労などの関係部局の連携が必要であり、国への要望や提言を積極的に行うとともに、さまざまな課題に全力で取り組みます。

一般質問

議員の一般質問に関する記事の原稿は、項目を選定し作成しています。

連携を図りながら取り組みを進めたいと考えています。

審議会は今後の学校におけるキャリア教育や職業教育のあり方について答申しているが、本市での取り組みは。

問 キャリア教育について、中央教育審議会は今後の学校におけるキャリア教育や職業教育のあり方について答申しているが、本市での取り組みは。

答 各学校・幼稚園において、地域社会との連携を深めながら、地域の特徴・特性、各学校・園の伝統や独自性を生かした職場見学・体験など、特色ある学校・園づくりに取り組んでいます。また、子どもの発達段階に応じた学びの連続性と校種間の滑らかな接続を図るため、各中学校ブロックにおいて幼稚園、小・中学校の連携を図っており、今後キャリア教育の推進においても幼・小・中の連携を図りながら取り組みを進めたいと考えています。



学校対応マニュアル（小・中学校編）
（日本小児アレルギー学会より）

◆キャリア教育について



会派 公明党
まつうらともこ
松浦 富子

◆学校給食における 食物アレルギー対策について

問 学校給食における食物アレルギー

対策として、徳島市は2010年に

アレルギー対応マニュアルを策定しているが、本市では現在策定中のことであり、いつ頃からの運用を予定しているか。

答 アレルギー対応マニュアルは本市の学校給食において絶対に事故を起こさないことを基本に作成しており、直接学校給食に携わる現場の意見について医師等の専門家の意見を伺い、本市の実情に即したものとなるよう再度検討を行い、可能な限りすみやかに策定し、運用したいと考えています。

問 新聞報道によると「耐震改修費99億円計画策定、料金値上げ不可避」とあり、北島浄水場の老朽化で改修工事が必要であり、水道料金の値上げをしたいとのこと。水道事業は長期間黒字であったが、今までなぜその費用で設備投資の充実を図るために大規模な建設改良工事を推進しなかったのか。今になり施設が老朽化したから料金改定をしたいとは放漫經營も甚だしい。また、料金改定（案）の資料も過去に職員が作成したのを参考にするべき。料金改定作業の委託料等が値上げ額に含まれるのであれば、ますます市民の皆様が負担の犠牲になるだけである。こうした現実を市民の皆様にどう説明するのか。

答 水道事業の現状と今後の取り組みについて市民に理解していただくため、広報なるとて連載を行い、またテレビ広報も企画しています。

問 下水道事業では、市民の皆様の負担が年々増大している。市民生活が困窮している現状を踏まえ、第2期公共下水道事業は凍結すべき。また数年後には、水道料金に連動して下水道料金も上がるのではないかと供用地域の皆様が不安に思われているが。

答 豊かな自然を後世に伝え、水環境が整備された快適な環境づくりに努めるため、継続的かつ安定的に整備に取り組んでいくことが、市民の

不安感を取り除き、事業への信頼度をより高めると考えています。



市内ほぼ全域に水を供給する鳴門市浄水場

◆下水道事業について



しおざき てるちか
潮崎 煙及

◆下水道事業について

個人質問



うえだこうじ
上田公司

◆福祉行政について

問 福祉金庫貸付金の原資増額や、保証人を確保できない貸付希望者への今後の対応について。
答 貸付金の資金増額については、低所得者の福祉充実のため、鳴門市社会福祉協議会とともに市も積極的に協議に参加し、貸付の拡充に向けて検討していきたいと考えています。

問 市民生委員児童委員協議会生活相談支援部会で協議されると考えています。

◆入札制度について

問 業務委託では予定価格から大きくかい離したものがみられるが、今後見直しが必要では。また労働者の生活や賃金確保を考えると市としても公契約条例制定が望まれるが。

答 入札制度については時代に応じて見直しを行う必要があり、業務委託への最低制限価格導入の検討を含め、適宜修正を加えていきたいと考えて



新学校給食センターの建設予定地

問 新学校給食センターの建設予定地である旧農業センター跡地は、県の津波浸水想定では最大2~4mの浸水が予想されており、十分な安全対策をとるべきでは。また、短時間での大量の食材の調理やその単価などを考慮すると、外国産加工品を使用することになるのでは。

答 津波浸水への対応については、2階建てにしたり床面を上げたりするなど様々な方法が考えられ、どれを採用するかによって経費も異なるため、今後基本設計を通して、実情に即した対応ができるよう検討します。

問 指定校変更の許可認定基準について、どういった視点で見直そうと考えているのか。また、今後の手順およびスケジュールについて。

答 現在の許可認定基準を「地域の子どもは地域で育てる」との視点で、「地域とのつながり」を重視したものがとなるよう検討するとともに、申請後の審査方法の見直しも進めているところです。

問 今後のスケジュールについては、

本市の実情に即した許可認定基準となるよう検討を重ね、8月を目途に見直し内容を決定し、平成26年度からの新入学児童・生徒を対象に適用したいと考えています。

問 「望む部活動がない」といった理由で、多くの子ども達が指定校変更し、校区外の学校に通っているが。規模の小さい学校では部活動の種類が限られてしまうため「望む部活動がない」との事由で指定校変更が

います。

また公契約条例については、全国市長会等で国に対し、早急に公契約法に関する基本の方針を策定するよう提言を行っています。

◆学校給食について

問 新学校給食センターの建設予定地である旧農業センター跡地は、県の津波浸水想定では最大2~4mの浸水が予想されており、十分な安全対策をとるべきでは。また、短時間での大量の食材の調理やその単価などを考慮すると、外国産加工品を使用することになるのでは。

答 津波浸水への対応については、2階建てにしたり床面を上げたりするなど様々な方法が考えられ、どれを採用するかによって経費も異なるため、今後基本設計を通して、実情に即した対応ができるよう検討します。

問 指定校変更の許可認定基準について、どういった視点で見直そうと考えているのか。また、今後の手順およびスケジュールについて。

答 現在の許可認定基準を「地域の子どもは地域で育てる」との視点で、「地域とのつながり」を重視したものがとなるよう検討するとともに、申請後の審査方法の見直しも進めているところです。

問 今後のスケジュールについては、

本市の実情に即した許可認定基準となるよう検討を重ね、8月を目途に見直し内容を決定し、平成26年度からの新入学児童・生徒を対象に適用したいと考えています。

問 「望む部活動がない」といった理由で、多くの子ども達が指定校変更し、校区外の学校に通っているが。規模の小さい学校では部活動の種類が限られてしまうため「望む部活動がない」との事由で指定校変更が

されている状況にあるが、今後は少子化に対応した部活動のあり方について教育委員会としての方向性を示す必要があると考えています。具体的には合同部活動方式や拠点活動方式等の検討を進め、部活動の幅が広がるよう、今後の中学校における部活動のあり方についての指針を今年度中に取りまとめたいと考えています。

◆教育行政について

問 指定校変更の許可認定基準について、どういった視点で見直そうと考えているのか。また、今後の手順およびスケジュールについて。

答 現在の許可認定基準を「地域の子どもは地域で育てる」との視点で、「地域とのつながり」を重視したものがとなるよう検討するとともに、申請後の審査方法の見直しも進めているところです。

問 今後のスケジュールについては、

本市の実情に即した許可認定基準となるよう検討を重ね、8月を目途に見直し内容を決定し、平成26年度からの新入学児童・生徒を対象に適用したいと考えています。

問 「望む部活動がない」といった理由で、多くの子ども達が指定校変更し、校区外の学校に通っているが。規模の小さい学校では部活動の種類が限られてしまうため「望む部活動がない」との事由で指定校変更が

個人質問



やまねいわお
山根巖

問 市立図書館の運営について、旧態依然のやり方ではなく市民のニーズにそつた形態を取る必要があると考えるが。

答 図書館に対する市民ニーズを的確に把握するため、7、8月の来館者と高校生以上の市民の中から無作為に抽出した3,000名の方にアンケートを実施し、その結果をもとに多くの市民が気軽に利用できる図書館となるよう今後の施策に反映していくま



鳴門市立図書館

も・子育て関連3法に基づき児童福祉審議会を設置して、重要事項の調査・審議をしてもらうとともに、就学前・就学児童から対象を抽出し、子育て環境を初め、保護者の就労状況や保育所、幼稚園での保育、教育事業の利用状況、病気の際の対応などについてニーズ調査を行います。

【新しく策定された「健康なると21」の概要と、前回策定された計画との相違点は。

問人口減対策について、子育て支援、健康プラン、地域の安全と「ミミュー」ティという視点から、質問します。まず、ニーズ調査に基づく子ども・子育て支援計画策定の今後の方針は。

◆人口減対策について



症化予防にも取り組むとともにアクションプランを策定し、特に子どもたちの肥満を予防するため、妊娠中の生活習慣病の予防、乳幼児の肥満相談事業等に具体的な取り組み手法を設定し、肥満予防ファイルの活用を充実させてまいります。

答 嘴門市内全域に組織された自主防災会への支援状況と、災害時要援護者避難支援登録制度の現状について。自主防災会に対しても、組織運営の財政支援に加え、防災資機材の整備、避難路・避難場所の整備に助成を行い、また訓練や研修の開催を支援します。

また災害時要援護者避難支援登録は、民生委員による聞き取り訪問調査から個別支援計画を作成し、自主防災会等の地域支援者と市が共有し、活用していきます。

◆組織・機構改革について



答 汚水処理施設ごとに特性の違いや、下水道法、浄化槽法といった異なる法律があり、それを所管する国の機関が異なるため、各分野で個別に推進してきました。

問 水環境を考える時、下水道、合併処理浄化槽のいずれかで適切に水処理を行うことが重要とかねてから申してきました。下水道供用区域の住民からは、「私達の地域のみが環境を守り負担をするのではなく全市民に動きかけを」との意見がある一方、供

組織統合にはメリット、デメリットがありますが、市民ニーズや地域の実情に応じた対応により、汚水処理の継続性を確保し良好な水環境を次世代に継承できるよう、先行する県の推移をみながら組織再編・統合について検討を進めます。

用区域以外の住民からは、「特定の区域のみに税金が使われ不公平」との声もある。このことを解決するには、下水道認可地域は加入促進を、それ以外の地域には合併処理浄化槽への転換を図り、補助金すなわち税金の使途を明確にしなければならない。鳴門市はこれまでの組織体制を見直し、機構改革を行つべきで、水環境を守り、さらには行政事務費を削減する意味でも、下水道課と合併処理浄化槽を担当する環境政策課を統合する必要があると考えるが。

◆合併加理淨化槽



見直し、機構改革を行つべきで、環境を守り、さらには行政事務費を削減する意味でも、下水道課と合併処理浄化槽を担当する環境政策課を統合する必要があると考えるが。

答 汚水処理施設ごとに特性の違いや、

個人質問

かわ た たつ じ
川田 達司

◆人口減少対策と政策転換について

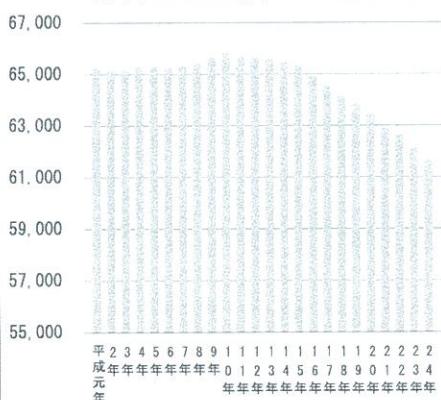
問 激しく進む鳴門市的人口減少への対策と、行政サービスを含めた鳴門市の政策転換への取り組みについて。

答 本市も人口減少を抑えるための施策を開拓する一方、来るべき人口構造を踏まえたまちづくりとして、人口増加を前提とした政策を転換し、交流人口の拡大や地域経済の活性化を図るとともに、魅力づくりを含めた鳴門の未来を創る取り組みを戦略的に展開していきたいと考えています。

一方、厳しい財政状況から行政があらゆる公共的サービスを提供するには限界があるため、地域の課題解決に向けたまちづくりや事務事業の見直しに、今年度以降も積極的に取り組んでいきます。



鳴門市の人口の推移（住民基本台帳）



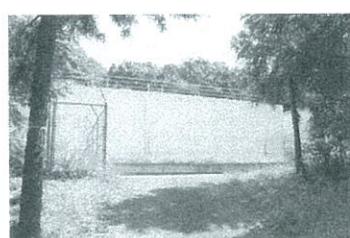
◆市民税など自主財源の確保について

問 人口減少を起因とした市税の減少が続いているが、今後の鳴門市の自主財源確保について。

答 人口や経済基盤が減少傾向であるため、歳出削減などの改革を進める必要があるため、事務事業のさらなる見直し、投資的経費の重点化と縮減、補助制度の有効活用を図る一方、市税の課税客体の把握と徴収率の向上、広告媒体の活用、未利用財産の有効活用や売却等の推進、地場産業の振興などにより、自主財源の確保に努めたいと考えています。

問 改修には企業債を発行して事業費を賄わなければならない。水道事業収支は28年度に年間4億円の赤字が出ると試算されているが、企業債の発行時期・年度はいつからか。また毎年どのくらいの発行を予定しているのか。

答 净水場、平草配水池改修が99億円、それ以外の配水池と送水ルートは91億円の合計190億円を見込んでいます。

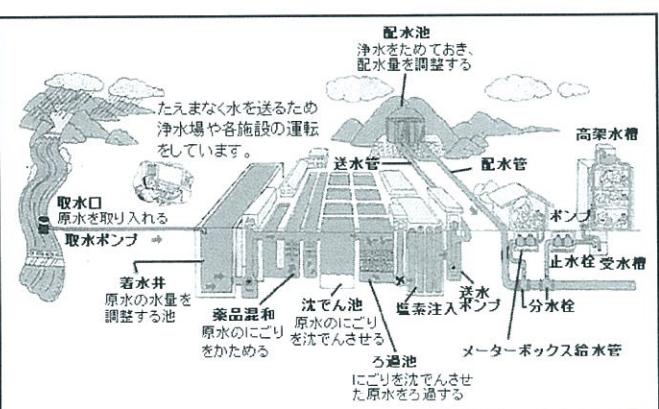


平草配水池

◆これからの行政について

問 安全で安心な水を供給するために送水管の改修が必要だが、それらの改修計画を入れた全体計画ではどのくらいの改修費がかかるのか。

答 企業債の発行については、事業費の9割程度を予定しており、85億円を平成25年度から41年度の間で、とては5年据え置き、その後25年払い、金利については翌年から2%の収支を想定しています。この基本計画における想定の水道料金改定時期と率については、平成27年度に10%と見込んでいますが、市民の皆様にご理解いただきため、「水道事業経営審議会（仮称）」を立ち上げ、適切な時期と料金改定についてご審議いただきたいと考えています。



水道水ができるまで

個人質問

くに はら ゆき つぐ
梶原 幸告

答 企業債の発行については、事業費の9割程度を予定しており、85億円を平成25年度から41年度の間で、とては5年据え置き、その後25年払い、金利については翌年から2%の収支を想定しています。この基本計画における想定の水道料金改定時期と率については、平成27年度に10%と見込んでいますが、市民の皆様にご理解いただきため、「水道事業経営審議会（仮称）」を立ち上げ、適切な時期と料金改定についてご審議いただきたいと考えています。

総務文教委員会

視察参加者 (◎は委員長、○は副委員長)

◎ 宅川 靖次 / ○ 山根 嶽 / 大石 美智子
佐藤 紗子 / 橋本 国勝 / 藤田 茂男

視察事項

- ① 市税の納付方法について(北本市)
- ② ALT(外国語指導助手)を活用した外国語教育について(戸田市)
- ③ 新しい時代に対応した人事戦略構想について、荒川区職員ビジネスカレッジについて(荒川区)

7月2日(火)

● 北本市(埼玉県)



【面積】19.84km²
【人口】約6万9,000人
【市の木】さくら
【市の花】菊

市民サービスの向上と収納率の改善に向けた取組の観点から、市税の納付方法についての視察を行いました。鳴門市での市税の納付は、窓口と口座振替に限られていますが、北本市は「日本一の納付環境の構築」を目指しており、コンビニエンスストアやATM・インターネットバンキング・モバイルバンキングに加えクレジットカードでも納付することができます。

導入時の経費等の問題はありますが、365日・24時間納付できる環境を整え、



北本市役所にて

市民の利便性を向上させるだけでなく、夜間の徴収業務の削減など人件費の抑制にもつながっているとのことでした。また、この新しい納付方法の利用者の約半数は60歳以上の方とのことでした。

● 戸田市(埼玉県)



【面積】18.17km²
【人口】約12万9,000人
【市の木】モクセイ
【市の花】サクラソウ



ALTの英語の授業(戸田中学校)

ALT(外国語指導助手)を活用した外国語教育について視察を行いました。鳴門市でもALTが巡回しての英語の授業は行われていますが、戸田市では平成15年に「国際理解

教育推進特区」に認定されたことをきっかけに、早くから市内18全部の小・中学校にALTが常駐しています。そのため、いつでもALTと児童・生徒が接することができ、親近感を持って自然な関係を築いています。

この取り組みは、英語の成績を向上させることが主たる目的ではなく、誰とでも主体的に関わろうとする気持ちやお互いに英語で気持ちや考えを伝えあうことができる子どもを育てる目的にしているとのことでした。

7月3日(水)

● 荒川区(東京都)



【面積】10.20km²
【人口】約20万7,000人
【区の木】さくら
【区の花】ツツジ

職員数の適正化を図るとともに、職員個々のスキルアップを図る研修などの取り組みについて視察を行いました。鳴門市においても、職員数の適正化と同時に行政サービスの向上を図ることが課題になっていますが、荒川区では、職員の意識改革と資質の向上を図り、中核を担う人材を育成することを目的に「荒川区職員ビジネスカレッジ」という組織内大学を創設しており、さまざまな講座が実施されています。

現在、これまで自治体が行ってきたサービスの多くを民間が担っている事実を見れば、このまま区役所が何事もなく存在し続けると考えるのは間違いで、区役所しかできない、区役所こそできることを作り上げていくとの考え方で職務にあたっているとのことでした。



荒川区役所にて

生活福祉委員会

視察参加者（◎は委員長、○は副委員長）
◎ 三津 良裕／○ 松浦 富子／東 正昇
上田 公司／野田 粋之／宮崎 光明

7月2日(火)

●三島市（静岡県）



【面積】62.13km²
【人口】約11万3,000人
【市の木】イチョウ
【市の花】三島桜



まちづくりにおいて人とまちを健康で幸せにするプロジェクト「スマートウェルネスみしま」について視察を行いました。

このプロジェクトは、健康寿命を延ばすための市民総参加型の健康づくりや、生涯を通じて社会参加・地域交流するための生きがい・きずなづくり、地域経済の活性化・産業振興による持続可能な都市づくりなどに取り組み、“健幸”なまちを目指すものです。

今後は、こうした取り組みの具体的な方向性を示すアクションプランを策定するとともに、健康づくりや社会参加に関する新しい層への新たなアプローチ方法を検討していくとのことでした。



「スマートウェルネスみしま」について説明を受ける委員

視察事項

- ① スマートウェルネスみしまについて（三島市）
- ② 子育て支援について（厚木市）

7月3日(水)

●厚木市（神奈川県）



【面積】93.83km²
【人口】約22万5,000人
【市の木】もみじ
【市の花】サツキ

子育て支援に関する取り組みについて視察を行いました。

当日訪れた「もみじの手」は、子育て中の保護者や児童への総合的支援を行うために設置された子育て支援センターです。

当センターには子どもたちが自由に遊べるスペースや授乳室などがあり、また子育てサロンや相談室を設置、



子育て支援センター「もみじの手」

読み聞かせや子育て関連講座も実施するなど、ハード・ソフトの両面において子育て支援の拠点となっていました。

鳴門市にも子育て支援施設は多くありますが、「もみじの手」は土曜日も開所していることもあり父親の参加も多く、来場者が1日300人を超える日もあるとのことでした。



「ほっとタイムサポート事業」について説明を受ける委員

また「ほっとタイムサポート事業」において、妊産婦のいる家庭に対し育児や家事などを支援す

るサポートを派遣し、その利用料金の一部を市が助成することで、妊産婦の身体的・精神的な負担の軽減に努めていました。

産業建設委員会

視察参加者（○は副委員長）

○ 平塚 保二／秋岡 芳郎／川田 達司
潮崎 崑及／林 勝義／横井 茂樹

視察事項

- ① 新観光振興事業について（彦根市）
- ② 加賀市観光振興アクションプランについて（加賀市）

5月27日(月)

● 彦根市（滋賀県）



【面 積】196.84km²
【人 口】約11万3,000人
【市の木】たちばな
【市の花】花しょうぶ



「ひこにゃん」に関する「新観光振興事業」について視察を行いました。

ひこにゃんは、「国宝・彦根城築城400年祭」のPRキャラクターとして登場し、全国に認知され、自治体キャラクターを代表するまでに成長しています。現在の活動目的は、市の知名度、好感度を高めること。市民の地域への誇りと自信を醸成すること。集客による地域経済の活性化ということでした。

今後は、彦根城での登場や観光PRでの活躍とともに、存在が大きくなつたことに伴う社会的責任を果たすべく、各種啓発活動や被災地への訪問など、観光PRとともに、大きな文脈で「ひこにゃん」が活躍するように図っていくとのことでした。



ひこにゃんが地域活性化に
大きく貢献している

5月28日(火)

● 加賀市（石川県）



【面 積】306.0km²
【人 口】約7万2,000人
【市の木】松
【市の花】花しょうぶ

「加賀市観光振興アクションプラン」について視察を行いました。

このプランは、かつて、年間400万人もの観光客が訪れていた加賀市の賑わいを取り戻すことを目的とするものです。

現在、加賀市は、厳しい経済状況や多様化する旅行形態の影響により、観光客が200万人まで落ち込んでいますが、このアクションプランは、北陸新幹線の金沢、敦賀の開業を視野に入れ、東京をはじめとする首都圏の成熟世代を中心とした誘客をはかるため策定されたものであり、「住んで良し、訪れて良しの地域」を目指すものでした。



加賀市役所にて

ご意見 BOX

鳴門市議会では、市民の皆さんのが議会をより身近に感じられるような議会だよりをめざして、日々取り組んでおります。

本紙をお読みになり感じたことや疑問点などがありましたら、議会事務局までお寄せください。

* * * * *

募集内容

- ① 議会だより紙面について（感想、ご要望など）
- ② 議会のしくみや専門用語についての疑問
応募方法、文の様式は問いませんが、300字以内とします。
また住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

注意点

- ※ 住所・氏名は掲載させていただきます。
- ※ 投稿していただいたものは返却できません。
- ※ 紙面の都合で掲載できない場合がありますので、ご了承ください。

宛

先 鳴門市議会事務局

〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地
TEL(088) 684-1234 FAX(088) 684-0814
E-mailgikai@city.naruto.lg.jp

… 市民の皆さんのご意見をお待ちしております …



次の定例会の開催予定

平成25年第3回定例会は、9月3日から9月25日までの23日間の予定です。

9月3日(火)	第3回定例会 開会 <input checked="" type="checkbox"/>	14日(土)～16日(月) 休会
	予算決算委員会(議案説明) <input checked="" type="checkbox"/>	17日(火) 休会 生活福祉委員会 <input checked="" type="checkbox"/>
4日(水)	休会 一般質問通告締切	予算決算委員会第2分科会 <input checked="" type="checkbox"/>
5日(木)	休会 予算決算委員会全体質疑 (特別質疑)通告締切	18日(水) 休会 産業建設委員会 <input checked="" type="checkbox"/>
6日(金)～8日(日)	休会	予算決算委員会第3分科会 <input checked="" type="checkbox"/>
9日(月)	一般質問(会派代表質問) <input checked="" type="checkbox"/>	19日(木) 休会
10日(火)	一般質問(個人質問) <input checked="" type="checkbox"/> 議会運営委員会	20日(金) 休会
11日(水)	一般質問(個人質問) <input checked="" type="checkbox"/>	予算決算委員会(分科会報告・探決) <input checked="" type="checkbox"/>
12日(木)	予算決算委員会 (全体質疑／特別質疑) <input checked="" type="checkbox"/>	21日(土)～23日(月) 休会
13日(金)	休会 総務文教委員会 <input checked="" type="checkbox"/>	24日(火) 休会 議会運営委員会・全員協議会
	予算決算委員会第1分科会 <input checked="" type="checkbox"/>	25日(水) 第3回定例会 閉会 <input checked="" type="checkbox"/>
		□ :インターネットで中継・録画配信 □ :ケーブルテレビで中継・録画放送

～編集を終えて～

議会広報委員会

委員長：佐藤 絹子

副委員長：上田 公司

委員

秋岡 芳郎・潮崎 煙及

宅川 靖次・松浦 富子

三津 良裕・宮崎 光明

市内各地に広がるハス畑。お日さまの光をいっぱいに浴びる大きな葉っぱの下では、鳴門市特産のレンコンがすくすく育っています。

日増しに高く伸びていくハスが子どもの頃にはとても大きく感じられ、雨傘代わりにしてみたいとよく思ったものです。

北海道では、フキの下に住む妖精「コロポックル」の伝説がありますが、鳴門のハス畑にも、そんな可愛らしい住人がいれば素敵ですね。



議会活動(平成25年6～8月)

6月

2日	母子寡婦福祉連合会総会
6日	第2回定例会 開会 予算決算委員会 人権教育推進協議会総会
12日	一般質問(～14日)
13日	議会運営委員会
14日	予算決算委員会 前監査委員の服務に関する調査特別委員会 総務文教委員会
17日	議員倫理調査特別委員会 民生委員児童委員協議会総会
18日	生活福祉委員会 シルバービル入学式
19日	産業建設委員会 議会運営委員会
20日	全国競艇主催地議会協議会第139回役員会・ 第121回定期総会(北九州市) 議員倫理調査特別委員会
24日	議会運営委員会 全員協議会 議員倫理調査特別委員会 第2回定例会 閉会
25日	商工会議所議員総会後の懇親会(鳴門市)

7月

2日	稻沢市議会(愛知)会派視察来庁 総務文教委員会視察(埼玉・東京)～3日) 生活福祉委員会視察(静岡・神奈川)～3日)
3日	坂戸市議会(埼玉)会派視察来庁
9日	議会広報委員会
12日	議員倫理調査特別委員会 政務活動費等検討協議会 全員協議会
13日	成穂幼稚園園舎増築工事落成式
15日	滴翠クラブ7月拡大例会(徳島市)
23日	全国市議会議長会地方財政委員会 正副 委員長会議(東京)
24日	議会広報委員会
25日	東四国横断自動車道建設促進期成同盟会 平成25年度総会(徳島市)
27日	独りユーネブルク市親善使節団結団式
29日	花街道地域づくりネットワークより コスマスの種の贈呈
30日	第十堰対策意見交換会・第十堰対策促進 期成同盟会通常総会(徳島市) 議会広報委員会
31日	日本モーターボート競走会訪問

8月

1日	四国8の字ネットワーク整備・利用促進を考える会(東京) 表敬訪問(鳴門高校野球部)
4日	G I 第27回女子王座決定戦競走 前夜祭
5日	前監査委員の服務に関する調査特別委員会 議員倫理調査特別委員会 燕市議会(新潟)会派視察来庁
6日	G I 第27回女子王座決定戦競走(～11日)
8日	議会広報委員会 鳴門市選抜阿波おどり
9日	全員協議会 政務活動費等検討協議会 鳴門市阿波おどり(～11日)
16日	議会広報委員会 表敬訪問(K A Cスポーツ少年団)
19日	鳴門市民生委員推薦会
20日	第3回定例会 日程協議
21日	独りユーネブルク市親善使節団壮行会・ 出発式(～26日)
23日	滴翠クラブ8月例会(徳島市)
26日	瀬戸内海地区議会競艇連絡協議会役員会・監査会
27日	第3回定例会 招集告示
28日	議会運営委員会
30日	議会だより84号配付
31日	のびのびげんきっこまつり